

## ご使用になる前に

●本製品を使用する前に、必ずこの説明書をよく読み、正しい使用方法を理解した上で使用してください。正しい使用方法がわからないままでのご使用は絶対におやめください。●この説明書は読み終わった後も大切に保管してください。●各接続部がしっかりと接続され、水もれや水槽外部に水の飛散などがないことを必ず確認した上で使用を継続してください。●破損の原因となるので、本体を乱暴に扱ったり、振動や衝撃を与えないよう注意してください。●「水草ミストウォールスタンド60」に設置して使用するときは、水草の繁茂状況などによって水槽外へ水が飛散するようになる可能性があることを配慮した上で水槽設置場所を決めてください。●説明書に指定の外部式フィルター、水槽と一緒にご使用ください。それ以外のものと組み合わせて使用した場合は、製品本来の機能を果たさない場合があります。●水草ミストウォール60は、弊社指定の対応水槽に設置して使用してください。本製品はアクリルでできています。お手入れの際、40°C以上のお湯やアルコール、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。変質、変形する場合があります。

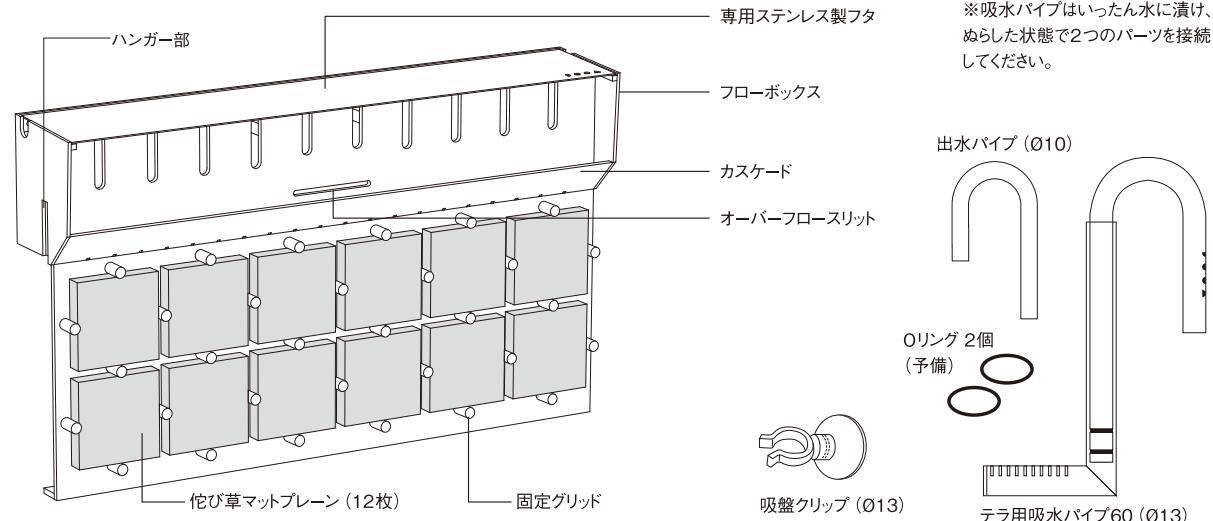
## 1.水草ミストウォール60の特長

- 水草ミストウォール60は佗び草マットや佗び草を利用して、壁面状態で水草の水上葉が展開する自然感あふれる情景を楽しむことのできるADA独自の水草育成システムです。別売のADA製スーパージェットフィルターES-150 Ver.2(ADA NATURE AQUARIUM)およびミストフロー(DOOA)と組み合わせてご使用ください。
- 対応フィルター:スーパージェットフィルターES-150 Ver.2(流量:3.5L/min、最大揚程1.5m)
- 対応水槽:DOOAネオグラステラ(H36)、ネオグラステラ(H23)、ADA NATURE AQUARIUMキューブガーデンW60×D30×H18(cm)、W60×D30×H36(cm)、W60×D30×H45(cm)※ガラス厚6mmまで対応。

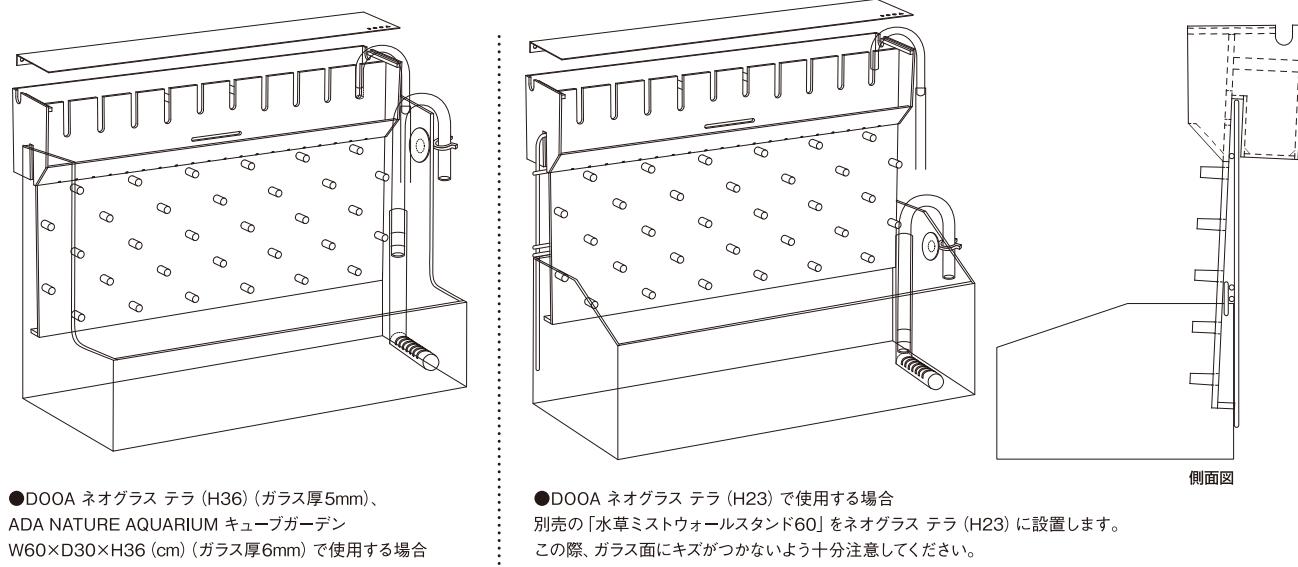
## 2.各部名称

※セットする前に、すべてのパーツが入っているか必ず確認してください。

※ミストフローは別売です。



## 3.使用方法



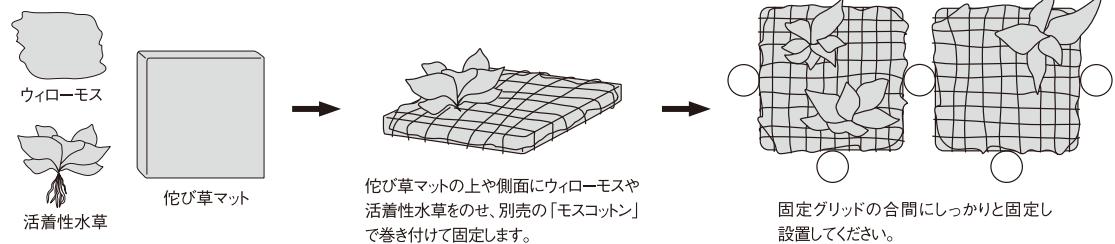
- DOOAネオグラステラ(H36)(ガラス厚5mm)、ADA NATURE AQUARIUMキューブガーデンW60×D30×H36(cm)(ガラス厚6mm)で使用する場合  
本体のハンガー部を水槽背面にしっかりと掛けしてください。(以降共通の手順へ)
- DOOAネオグラステラ(H23)で使用する場合  
別売の「水草ミストウォールスタンド60」をネオグラステラ(H23)に設置します。  
この際、ガラス面にキズがつかないよう十分注意してください。  
本体のハンガー部を「水草ミストウォールスタンド60」にしっかりと掛けください。(以降共通の手順へ)  
※佗び草ウォールスタンドは強度が足りないため、水草ミストウォールは使用できません。

## (以下共通の手順)

- ①吸水パイプ、出水パイプをスーパージェットフィルターES-150 Ver.2に付属のホースでそれぞれ接続します。
- ②吸水パイプはスライドさせることによって水位に応じて高さが調整できるようになっています。2個のOリングが装着されていることを確認し空気を吸い込まない状態で使用してください。
- ③吸水パイプ、出水パイプが正しく接続されていることを確認してから、スーパージェットフィルターES-150 Ver.2の説明書にしたがいフィルターを作動してください。
- ④使用方法や設置方法によらず、フィルターを作動させたら各パイプの接続部などから水もれがないかを確認し、30~60分後にもフィルターの正常な作動、水もれやその他異常がないことを必ず確認してください。異常が見られた場合はすぐに使用をやめ、再度接続や設置に問題がないか確認してください。原因がわからないまでの使用は、絶対におやめください。

## ○佗び草マットの使い方

- ・佗び草マットは、使用する前に水をためたバケツの中などで、変形しない程度に軽く揺すったり揉んでください。付着している加工時の粉末ゴミなどが除去でき、マットに水がはじみやすくなります。
- ・佗び草マットにウイローモスなどを固定するときには「モスコットン」を使用すると、モスコットン自体の吸水力でマット表面のウイローモスにも給水され良好な育成環境が維持されるようになります。モスコットンは縦横0.5~1cmの巻幅で格子状に巻くとウイローモスにまんべんなく水分が補給されます。
- ・シダ類やアヌビアスなどの活着性水草は、マットに根が張るまではとてもデリケートですので、状態の良い水上葉に展開させた株を準備するのが適切です。傷んだ葉や根はカットして、茎や根はウイローモスで包むようにして佗び草マットに固定してください。

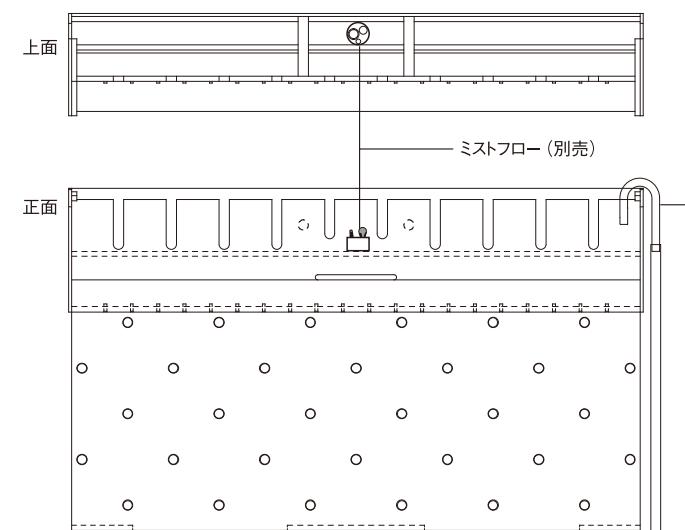


## ○佗び草マットを使った水草の水上管理のコツ

- ・佗び草マットに固定する水草の状態や設置環境の湿度によっては水槽の前・側面などをラップで覆い、一時的な乾燥対策をおすすめします。特に空気が乾燥しやすい季節やエアコンを使用した部屋では水草が枯れやすいので、ラップなどを使って湿度を維持し設置環境にならしてください。
- ・佗び草マットの上辺側面にウイローモスなどを付けると水を引き込みやすくなり、佗び草マットの保水性が高まります。
- ・最低でも1日1回はハンドスプレーなどでたっぷりと霧吹きをしてください。

## 4.その他使用上の注意

- カスケード部は藻類や汚れが付着します。水の流れが悪くなる前にカスケードプラン S(DOOA)などでこすり取ってきれいに保ってください。
- 佗び草マットおよび佗び草は、しっかりと固定グリッドに設置して使用してください。  
なお、佗び草は09タイプのものが最大12個まで固定グリッドに設置できるようになっています。
- 佗び草マットにウイローモスや活着性水草を活着させる場合には、別売の「モスコットン」の使用をおすすめします。
- 佗び草マットおよび佗び草を固定グリッドに設置しないまま、フィルターを作動させ水を流すとカスケードから流れ落ちる水が水槽周辺に飛散することがありますのでご注意ください。
- カスケード部が汚れて出水口が過度に詰まってきた場合や、流量が3.5L/min以上のフィルターに接続して使用すると、オーバーフロースリットから水が本体背面に流れ出るようになります。



## 5.ミストフロー設置箇所について

- ミストフローの製品情報については、ミストフロー取扱説明書をご確認ください。
- ミストフローはフローボックスの中央に設置してください。コードは左右どちらからでも配線できます。